

あいネットニュース

AI-NET NEWS

NPO 法人 あいネットワーク大分

〒870-0029 大分市高砂町2番50号 オアシスひろば21(3階)
TEL(097)534-9600 FAX(097)514-3970

障がいがあるか、ないかという 発想そのものがなくなる社会を目標に これからも歩んでいきたい。

『あいネット』の設立準備段階から「尽力いただき、以来9年間、常に先頭に立って私たちを引っ張ってくれた高熊博前理事長。在任中のあれこれから今後NPO法人の果たすべき役割などの話を伺いました。

いろいろとお疲れさまでした。在任中、立ち上げた事業は順調に発展していますね。

会員をはじめ、みなさんの協力のおかげです。特に「おでかけ相談室」、「あいネット音楽会」、「ファミリー交流会」は良かったなあとと思います。

「おでかけ相談室」も毎回多くの方が参加されています。

これは『あいネット』が県内各地へ出かけてゆき、みなさんとひざを交えて保護者としての悩みや相談を聞き、提案された意見などを施設や法人に、場合によっては他の保護者に投げかけたり、法律を伴う問題等は顧問弁護士にお願いしたり、さらに行政に働き

かけたりもしています。「お出かけ相談室」でのみなさんの声が『あいネット』運営方針の大きな柱になっています。

『あいネット』はそれぞれをつなぐ役目も担っていますね。



そうですね、重要なのは障がいのある

「本人」を中心に据え、保護者や支援をする法人や現場の職員や行政や社会がどのように関わり支えていくのかということですね。その意味ではこれからもNPO法人としての『あいネット』の役割は重要ではないかと思えます。

「あいネット音楽会」も来年で4回目を迎えますね。

障がいがあってもなくても「音楽を楽しむ」との願いは人間として同じだと思います。障がいがあるためにコンサートに「行けない」、もしくは「行かない」というのはおかしな話で、仮に私たちが「障がい」を「遠慮」という気持ちに置き換えているとしたら、私たち自身が「障がい」という概念をまず改めねばなりません。この音楽会は本人はもとより私たちや社会へ向けての『あいネット』からの限りなく熱いメッセージだと思っています。

“灯台、下暗し”というか、まずは保護者たちの意識改革が必要ということですか？

そうですね、難しいことかもしれませんが、私たちがまず意識を変える努力が必要ではないでしょうか。つまり「障がい者」ではなく社会を構成している一人の尊い人

間だということを確認することですね。そのことは社会に対しても言えることですか？

はい、ハンディキャップがあるが故に就職も困難で、仮に就労ができても賃金は低く、自立には程遠く、日々の生活に困窮している現実を「おかしいのではないか」と理解して応援してくれる社会になってほしいと願っています。具体的には自立のために必要な「所得保障」もその中のひとつです。「障がいがあっても一人の人間として生きることを当然として認める社会」、それを目指してこれからも努力を惜しまず頑張っていくなくてはなりません。

先月、通勤寮の「ファミリー交流会」があり盛況でした。始めたきっかけを教えてください。

この事業は3年前、障がい者の家族や支援する現場のみなさんとお互いに情報を共有し、共通の問題意識を持つことで「障がい者本人の豊かな人生を実現すること」を目的にスタートしました。まだまだですが、これからさらにその内容を充実していけば、必ずそこから新しいものが生まれてくるものと信じています。

障がいのある人の現実を社会に周知していくことは『あいネット』の使命でもありますよね。

そうですね、非常に大切な使命です。地域移行は確実に進むでしょう、そのこと自体は決して悪いことではないのですが、障がいのある人たちが地域で自立して暮らせる環境が充分でないこと、法整備についても問題点が指摘されており、特に知的障がいのある人たちが地域で暮らすには非常に多くの困難があります。この現実を広く社会のみなさんに理解していただくた

「買い合おうよ!!」

県内の施設や作業所では障がいのある人たちが働くことの喜びを実感しながら心をこめてモノ作りに励んでいます。それらは大量生産の画一的なものではなく手作りで味わい深いステキな商品です。しかし、残念なことあまり知られていません。

そこで今回、それらのお店や商品を紹介し買い合うことにより、エールを送ることができればと思っています。それぞれの地域にお住まいの方、もしくはお近くにお越しの節はお店をのぞいてみて下さい。また各施設ともギフトや予約注文、配達にも対応できるのでお気軽にお問い合わせ下さい。

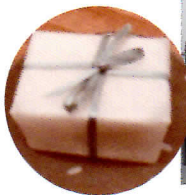
●社会福祉法人 **ラポール** (大分市大字下戸次字中姉子1253)

『**パン・マルシェ**』 (大分市田尻200-1パル秋篠)

■097-541-0166 営11:00~17:30 休土・日・祝日

「いらっしゃいませ」。オープンして約1年、朝はスタッフ全員による挨拶の練習から始まります。国内産の小麦粉で作った安心で安全なパンはどれも美味。ベーグル 80 円、食パン 230 円をはじめシフォンケーキ 150 円、クッキー 110 円など充実。毎週木曜日には県庁本館 1 階 11:00

~14:00) でも販売しています。またパン工場の廃油を使ったエコ石鹸 100 円もオススメです。



●社会福祉法人 **希望の森** (佐伯市大字海崎1836-15)

『**エバーグリーン**』

■0972-27-5006

毎朝、おいしい香りに包まれるパン工房。牛乳をたっぷり使ったパン生地はしっとりやわらかくレーズンブレッド150円やコロンネ100円など幅広い年齢層に愛されています。これらのパンは佐伯市内のユーマートなどで、また人気のチュイル100円などクッキー類は「道の駅やよい」などで販売しています。その他、お弁当の予約注文、自家製野菜の無人販売、洋服の補正も行っています。



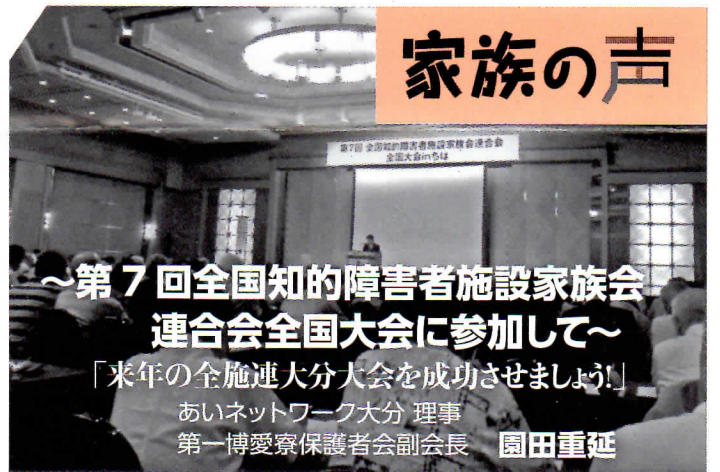
めの努力は、これからも欠かすことはできません。

不十分な現在の福祉制度では障がいのある人たちがさまざまな困難と問題を抱えることは確実です。もちろん『あいネット』がすべてを解決することはできません。しかし『あいネット』のネットワークを活用してサポートできるのでないでしょうか。そして、そのサポート機能を強化することも『あいネット』の重要な仕事だと思っています。

いろいろお話ししましたが『NPO法人あいネットワーク大分』の第一ステージの基礎はできたと思っています。新しい理事長を中心にして「障がいのある人たちの豊かな暮らし」を実現するために、みなさんが力を合わせて頑張っていたので安心です、期待しています。

(了)

家族の声



~第7回全国知的障害者施設家族会
連合会全国大会に参加して~

「来年の全施連大分大会を成功させましょう!」

あいネットワーク大分 理事

第一博愛寮保護者会副会長 **園田重延**

今年で7回目を迎える全施連全国大会(9月13・14日於千葉)は「考えよう!わが子らが安心して暮らせる場を」をテーマに27都道府県から637名が参加し盛大に行われました。

基調講演、シンポジウム、情勢報告に加え、東日本大震災を体験した宮城県の親の会から「県内だけで31名の知的障がい者が死亡、行方不明になっている」など生々しい報告がありました。昨年の神戸大会でも指摘されましたが、災害時の施設の対応については日頃からマニュアルを整理し十分に周知しておくことの重要性を強く感じました。

鹿児島大学大学院の伊藤周平教授による基調講演では、昨年12月に成立した改正障害者自立支援法は一見すると平成25年8月以降に施行される『障害者総合福祉法』までの“つなぎ”に見えるが、実際は応益負担の構造や契約制度などの介護保険方式や施設体系はこれまでの自立支援法と何ら変わらない。地域に十分な受け皿を整えないまま施設整備(※つまりは縮小)を進めていけば現在の施設入所者(身体障がい者約18万人、知的障がい者約13万人)の多くが行き場をなくし、結局は家族が抱え込まざるを得なくなるなど多くの問題を含んでいる。施設から在宅へという二者択一ではなく、施設ケアも在宅ケアも充実させる政策こそが望ましいと力説していました。

交流会の最後には大分県の堀会長が大分からの参加者25名全員と共に壇上で「来年の大分大会(平成24年10月)へ向けて我々は万全の準備をして皆さんのお越しをお待ちしています」と挨拶し大きな拍手をいただきました。大分大会を成功させるため実行委員会はもとより、みんなで協力していきましょう。

私たち一人一人ができること 「みんなで買

●社会福祉法人 庄内厚生館・緑の家(由布市庄内町大字西長宝1445)

『くりいむ畑』

■097-582-1214

「○○はないの?」、バリュー庄内店や小野屋商店街の店には顔馴染みのお客さんが訪れます。「スママセン」と申し訳けなさそうに利用者さん、すっかり接客業もいたについてきました。シナモンロール、くるみパン、冬限定のクリームシチューフランスなどもお見逃しなく。すべてうれしい

100円、土日も交代で頑張っています。毎週火曜日には県庁本館1階(11:00~14:00)でも販売しています。



●社会福祉法人 アップルミント(大分市宮河内2244-3)

『ペパーミント』

■097-524-7007

早朝より、職員と利用者さんが力を合わせてパンを焼き上げています。人気商品のクリームパン他20種類以上の菓子パンがあります。110~160円のパンを中心に、企業や鶴崎・明野地区の直売所などで販売しています。ペパーミントやレモングラスなどのハーブ茶250円や香袋なども人気です。個別注文も受け付けていますのでお気軽にお電話下さい。



●社会福祉法人 博愛会(大分市大字野田759-1)

『キッチン花亭』(大分市大字野田 841-1)

■097-586-5775 営8:00~18:00 ※年中無休

健康志向の強い昨今のニーズに即したからだにやさしい、おいしい弁当作りを心掛けています。定番の幕の内520円(左)からボリューム満点の1050円(中)、牛ステーキやお刺身入りの豪華な2100円までご予算に応じてご用意しています。またオードブル(右)も各種3150円~、おせちなども承っています。ご予約は5個以上、20個以上から配達もOK(※一部配達できない地域もあります)、5日前までをお願いします。



●社会福祉法人 みずほ厚生センター(臼杵市井村2209)

『あらかしの園』

■0972-63-6693

写真やイラストなどを転写しオリジナルのユニフォームやエコバッグを作ってみませんか? Tシャツ込みで1枚1500円~、1~2週間で納品OK。また箸や表札などに文字を彫るレーザー加工や小さな引っ越し、出張除草などさまざまな作業に取り組んでいます。毎週土曜9時~あすとぴあのランドリー横で有機栽培野菜の販売も行っています、ぜひお越し下さい。



●社会福祉法人 博愛会(大分市大字野田759-1)

『パルクラブ』(竹田市久住町大字有氏547)

■0974-77-2941

久住高原の大自然のもとで野菜を作り牛や豚を育てています。甘さを抑えたいちごやトマトのジャム各500円、ヘルシーなカボスや甘酸っぱいブルーベリーのドレッシング各500円、手作りのベーコン、薄切り735円やブロック500円~など道の駅竹田やパルクラブ内の大地の湯で販売しています。またオアシス1階の久住屋(11:00~15:00)でぜひ牛丼やカレー(各450円)も味わって下さい。



●社会福祉法人 すぎのこ村(日田市大字友田田中516-2)

『いきいきランド』

■0973-22-1295

日田市民生協三芳店で販売しているうずまきクッキー200円、抹茶やココアなど7、8種類のパウンドケーキ500円そしてアップルパイ2000円。計量→こねる→成型→焼く…製造班と販売班に分かれて販路拡大に努めています。卒園式や披露宴のサンクス菓子としても好評でクリスマスケーキの予約注文も受け付けています。また週2回は可愛らしい和紙工芸にも精を出しています。



コロナ久住・パルククラブ収穫祭 好評! お化粧教室

11月3日(祝)コロナ久住で“収穫祭”が開かれました。毎年恒例の「あいネット・お化粧教室」には多くの方が訪れキレイに変身(?)しました。



パルククラブお歳暮ギフトをよろしくお願ひします!

一人の青年が未開の原野に“夢”を求めて鋤を入れたのが昭和48年。以来、障がいのある人たちの「就労機会の拡大」「賃金アップ」「社会的自立」を目指して美味しく安全で安心な農産物や加工食品を生産してきました。

全国送料無料～12月25日まで好評承り中!!



黒豚しゃぶしゃぶ用 3,800 円



久住高原セット 3,150 円

- ウイナー・ソーセージはご注文をいただいてから作ります。
- ハム・ベーコン燻煙後、冷凍保存せずにイチバン美味しい状態でお届けします。



モーニングセット 4,200 円



豊後黒毛和牛サーロインステーキ 10,500 円

■問合せ先
NPO法人あいネットワーク大分
TEL 097-534-9600 (平日9:00~17:00)
<http://www.palclub-kuju.com/>

法律相談

顧問弁護士

三井 嘉雄 先生

による個別法律相談(※相談無料)を
随時受け付けています。

心配事等あれば、
『あいネット
事務局』まで
お気軽にご連絡
ください。



あいネットワーク大分

音楽会 vol.4

一障がいのある人も ない人もー

ありがとう ～やさしさ あたたかさ～



新日鐵大分吹奏楽団

と き 平成24年2月26日(日) 開場13時・開演14時
と ころ iichiko 総合文化センター「iichiko グランシアタ」
入 場 料 500円

出 演 大分中央合唱団(混声合唱) / 新日鐵大分吹奏楽団(吹奏楽) / 大分東明高校吹奏楽部(マーチング) / iichiko グランシアタ ジュニアオーケストラ(弦楽アンサンブル・クラリネットアンサンブル) / セラピークラブ(ボーカル・ギター) / 野田あすか(ピアノ)

禁煙かくのごとく成功す

歳を取り、物忘れをしたり、体力気力の衰えを感じたり、コンペではシニア、釣り場では妙齢の女性から「おじいさん」と呼ばれ、だんだん自覚もできシヨックも少なくなりました。今日は孫とこの日記を書くために明野アクロスへ原稿用紙を買いに行き、帰りに畑に立ち寄り3人でアイスを食べ、夕べ仕掛けたスズメバチ取りの罫を見廻り、次々と意識的に原稿から遠ざかってきましたが、万事休す、眠気と戦いながら書いています。さて、禁煙についてですが私はこれまで国の税制のあり方に対してささやかな抵抗をしてきました。「文句を言わない」「集団で声を上げない、弱い立場の喫煙者たちをいいことに税金を高くしていくやり方が先の「自立支援法」の成立の時と同じように思えて仕方がありませんでした。話はそれましたが、過去何度となく禁煙にトライしましたが撃沈の繰り返し、そこで今回、禁煙外来に出向きどうにか無事に卒業証書を受け取ることができました。一人で戦うのではなく、医師や看護師ら多くのやさしい支援があればこそその成果だと感謝しています。あいネットも、そんな成果が上がるように交流を深めていきたいと思っています。

あいネットワーク大分 副理事長
(第一博愛寮保護者会副会長)

古原 俊文

「あいネット日記」